

令和5年10月27日
みりよく創出部観光課
観光振興係

報道機関各位

昔を偲ぶ中山道上州路 真田重吉展

市は、市役所松井田庁舎市民ギャラリーで「昔を偲ぶ中山道上州路 真田重吉展」を開催します。本市出身の画家真田重吉氏(1923～2012)は、平成16年度に旧新町から碓氷峠の熊野神社までを描いた連作「昔を偲ぶ中山道上州路」41点を安中市に寄贈しました。

今年は碓氷関所設置400年にあたり、真田重吉氏の生誕100年にあたることから本企画展を開催します。



1. 日 時 11月1日(水)～30日(木)
2. 場 所 松井田庁舎1階市民ギャラリー
3. 内 容 真田重吉氏作
「昔を偲ぶ中山道上州路」41点
4. 作者略歴 大正12年11月25日、旧安中町生まれ。日本画府常任理事、安中文化会会長などを歴任。昭和20年に復員し、安中に疎開していた日本画家橋本明治の指導を受ける。昭和44年、事故で右腕を切断。歴史的な絵画を得意とし、ふるさと学習館などで個展を開催。平成24年12月、89歳で死去。

【問い合わせ】

みりよく創出部観光課観光推進係

TEL027-382-1111(内線2622)